

京都市立西京高等学校
校長 岩佐 峰之
京都市立西京高等学校附属中学校
校長 田頭 章宏

令和3年度 京都市立西京高等学校・附属中学校
未来の教育を語る教育研究大会
(中高一貫教育研究大会) について (第2次案内)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本校では今年度、中高一貫教育18年目を迎え、令和4年度から始まる「次の10年」を本校の「第3ステージ」と位置づけ、グローバルリーダーシップの育成のために新たな教育目標(CReDi*)を設定しました。

このたび、平成27年から5年間のSGH校として教育活動やこれまでのICT教育などの教育実践を振り返り、「次の10年」を見据え、「未来の教室を創造する授業改善」をテーマとした中高一貫教育研究大会を下記の通り実施いたします。

全国的に教育改革が進む中で、本校の大会テーマとして「未来の教育を語る」ということに主眼を置き、一緒に考えてゆく機会としたいと考えております。つきましては、ご多用中とは存じますが、多数ご参加くださり、ご指導、ご助言を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

1. 大会テーマ 未来の教室を創造する授業改善ーカリキュラムマネジメントの視点からー
2. 主催 京都市立西京高等学校・附属中学校
3. 期日及び内容 令和3年11月26日(金)・27日(土)
1日目: ◆全体会・研究授業
◆分科会[教科・総合的な学習・探究の時間・ICT活用]
2日目: ◆基調講演会 「2025年、どんな『未来の教室』を作りますか？」
講師 経済産業省 商務・サービスグループ
サービス政策課長兼教育産業室長 浅野 大介 氏
◆学習成果発表会
◆エンタープライジング科 卒業生特別企画「エンブラフェスティバル」
4. 参加費 無料
5. 実施形態 ZOOMによるオンライン形式
*ZOOMのミーティングID、パスコード等、オンライン会議の参加方法につきましては、申込された方に後日お知らせします。
6. 問合せ先 京都市立西京高等学校・附属中学校(担当: 高等学校教育推進部)
TEL: 075-841-0010 FAX: 075-822-5702
HP: <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/saikyo/>
E-mail: enterprising@edu.city.kyoto.jp

*CReDi (西京と世界の「次の10年」を描く次世代教育構想としての学校教育目標)
Creativity・・・新時代に求められる価値を創造する姿勢
Responsibility・・・自己と集団の未来に責任を持つ姿勢
Diversity・・・多様な社会の調和を希求する姿勢

11月26日(金) <その1> ※1次案内より、一部変更しています

	9:00	9:30	10:30	10:40	13:00	14:00	16:00
	ZOOM 受付	全体会		研究授業 (オンデマンド配信)	昼食・休憩	分科会 国語、社会、数学、理科、英語 総合的な学習・探究の時間、ICT	

- ◆全体会 9:30～10:30
- ・挨拶 学校長 岩佐 峰之
 - ・本研究大会の概要について
 - ・「第3ステージ」、「CREDi」について

◆ 研究授業 10:40～13:00 (オンデマンドによる配信を予定しています)

	教科・科目	授業タイトル	授業者	対象学年
中学校	1 国語	今までの学びを活用しながら主体的に読みを深める —「挨拶」を読んで—	阪上 貴木	中学3年
	2 社会	近畿地方の持続的な発展について考える	沼田 勉	中学2年
	3 数学	空間図形	松本 和也	中学1年
	4 理科	持続可能な社会の実現に向けて ～中学校理科の取組から～	笥 秀将	中学2年
	5 英語	ICTを活用した協働 Writing	田多 綾子	中学3年
高等学校	6 国語総合 (現代文)	意見文を書く —「読み手に伝わる」を目指して—	林 ひかり	高校1年
	7 古典B	古典学習に「読む楽しさ」を取り戻す ～漢文「鴻門の会」(『史記』)を題材に～	赤尾 篤史	高校2年 自然科学系コース
	8 世界史A	ソ連の社会主義建設 —あなたは1917年の『理想』はどのくらい 実現したと考えるか?—	松永 登喜雄	高校1年
	9 数学I	式と証明	田中 英歳	高校1年
	10 数学IIB	数学IIB 総合演習	末房 和真	高校2年 社会科学系コース
	11 物理基礎	持続可能な社会の実現に向けて ～エネルギー概念の構築と物理の体系を ふまえた発展的学習～	海老崎 功	高校1年
	12 化学基礎	ヨウ素デンプン反応を用いて感染症の広がりを疑似 体験し、持続可能な社会の実現に向けて考える	金田 将裕	高校1年
	13 生物研究I	持続可能な社会の実現に向けて ～生物実験を通じた取り組み～	小坂 修也	高校2年 自然科学系コース
	14 IEC I ※	ICTを活用し課題を明確にした英語長文読解	久世 三智子	高校1年
	15 IEC II ※	ICTを活用した効率的・効果的な観点別評価	木村 和人	高校2年 自然科学系コース

※ 英語系専門科目を略称で示しています。正式名称は「Integrated English Competency」。「IEC I」は外国語科「コミュニケーション英語 I」の代替科目です。

11月26日(金)<その2>

◆分科会 14:00～16:00 (中学校・高等学校合同で実施します)

教科等		分科会テーマ	分科会概要
A	国語	主体的な学びによる、深い思考力と豊かな発信力を育む取り組み	研究授業者から、授業のねらい・成果・課題等について説明する。その後、今回の研究授業だけに限定せず、様々な授業実践や「指導と評価の一体化」のための実際の取組や課題について参加者と広く話し合う。
B	社会／ 地歴・ 公民	変化の激しい時代における主体的な学びを促す授業のあり方	テーマに関連して、従来からのグループやペアでの「話し合い」「学び合い」に加え、「教え合い」の技法を導入している授業実践や「指導と評価の一体化」のための取り組みについて、意見交換を進めていきたい。
C	数学	教室から広がる継続的な学び～ICTと個別最適化～	数学科では、授業を起点として自宅学習などを生徒各個人が授業が終わってからも（あるいは授業のための予習も含め）学習を広げ、継続させていくことによって、知識・技能、思考力・判断力・表現力等をはじめ、学びに向かう力・人間性等の育成を目指している。これらを具体的にどのような授業に組み込んで実践していくか議論していきたい。
D	理科	知的好奇心に基づいて自ら学ぼうとする意欲を育成する授業改革	テーマに関連して、具体的な観察・実験授業の展開案の交流を行う。参加者の方々からも実践例があれば具体的な実践案（指導略案など）を提示していただき、西京高校・中学校の研究授業の指導案とあわせ分科会で検討する。研究授業および参加者からいただいた授業案などについて意見交流ができればと考えている。
E	英語	ICTを効率的・効果的に利用した授業設計	分科会テーマについて、本校の中高英語科で取り組んできた内容や現状について報告をする。まず研究授業担当者から授業の中でICTを使用した目的や工夫、現段階での課題等について説明し、どのようにしてICTで授業効率を向上し、教室でしかない学びの質を上げるかについて、ご参加いただいた先生方との意見交流を深め課題の共有を図る。
F	総合的な学習・探究の時間 (エンタープライズ)	学校教育目標の体現としての「総合的な学習・探究の時間」カリキュラム開発 ―CReDiを実現するプログラムの構築・実施とその課題―	本校では総合的な学習の時間としてEP-A（エンタープライズ・中学1～2年次は週2時間、中学3年次は2.5時間）、同探究の時間としてEP-I（エンタープライズI・高校1年次・1単位）、EP-II（エンタープライズII・高校2年次・2単位）を設置しており、中高それぞれの発達段階での「育成をめざす生徒像」をもとに独自のプログラムを開発し継続的に改善を重ねている。本分科会では、本校の教職員が「西京の教育活動」の現状分析を経てどのように「CReDi」の設定に至ったのかを共有すると共に、学校教育目標を「総合的な学習・探究の時間」の具体的カリキュラムに反映し、実施し、絶え間なく改善していく際のポイントや問題点について参加者と意見交流を行う。
G	ICTを活用した教育活動	1人1台端末を用いた、ICTを活用した教育活動の現状と課題	本校では、高校が2003年のエンタープライジング科開校以来、1人1台の個人持ちPCを導入し、中学でも2019年度から1人1台を導入し、近年のGIGAスクール構想を踏まえた活用をすすめている。また、2017年度からeラーニングシステムmoodleを導入し、コロナ禍における休校期間にも活用し、2021年度からはmicrosoft Teamsを導入し、教育活動でどのように活用すればよいか改善をすすめている。本分科会では、1人1台端末とICTを活用した教育活動の現状を紹介し、個人持ち端末の活用を軸とした未来の教室に向けた議論を深めていきたい。

11月27日(土)

8:40	9:00	10:30	10:40	12:10	12:40	14:00	16:00
zoom 受付	基調講演会	学習成果発表会 中学生による成果発表 高校生による成果発表	講評	昼食・休憩	エンタープライジング科 特別企画 「エンブラフェスティバル」		

◆基調講演会 9:00～10:30

2025 年, どんな「未来の教室」を作りますか？

経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課長(兼)教育産業室長 浅野大介氏

◆学習成果発表会 10:40～12:40

内容	概要
中学生による 成果発表 (オンデマンド 配信)	《中学の総合的な学習の時間 EP-A の紹介動画》 ●中学1年【Mission 2 「オープンキャンパスを成功させよう」】 Mission 2 では, 本校に興味がある児童および保護者を対象に実施するオープンキャンパスにおいて, 学校での学びを説明するため, 生徒が企画・作成した動画「学校紹介ビデオ」の一部を紹介します。 ●中学3年【Mission 7 「イノベーションタイム」】 Mission 7 では, 『教育と探求社』のプログラム「QUEST EDUCATION」企業探究コースに取り組んでいます。この学習の集大成をパワーポイントにまとめ, プレゼンした様子を紹介しします。
高校生による 成果発表 (ZOOM 配信)	今年度 10 月に実施した国内フィールドワークでの活動報告を行う。この取組は, 国内各地域に存在する諸課題を学ぶとともに, その地域において高校生を中心とした他者と学びの交流を行うことにより, 異文化体験や自己変容をもたらすことを意図して実施された。「三菱みらい育成財団」の研究指定を受けて実施する取組でもある。 ●西京高校国内フィールドワークの概要 ・日程: 令和 3 年 10 月 10 日～10 月 15 日 (5 泊 6 日) ・行先: 北海道, 東北, 愛知, 瀬戸内, 隠岐・広島, 九州, 沖縄の 7 コース ・参加生徒: 2 年生全員 ・報告内容: コースごとに国内フィールドワークの報告及び, 学びの交流を行った学校等と ZOOM による意見交流を行う。

◆エンタープライジング科 卒業生特別企画「エンブラフェスティバル」 14:00～16:00

平成 18 年にエンタープライジング科 1 期生が巣立ってから 15 年がたち, 今年の 3 月には 16 期生が卒業いたしました。現在, 1 期生から 12 期生までの卒業生が大学等を卒業して, 社会人として活躍しております。

現在社会で活躍する卒業生を招き, 各人のキャリアについて, 在校生に対してプレゼンテーションします。卒業生を通してエンタープライズ教育を振り返り, 今後の教育活動に役立てたいと考えております。

●参加申し込み等に関して (申込締切 11 月 19 日 (金))

研究大会申込フォームよりお申し込みください。

(<https://forms.office.com/r/6H1p6GzXt8>)

右の QR コードからでもアクセス可能です。

入力した e メールアドレスに登録完了のお知らせを自動返信致します。

また, 研究大会の詳細については, 後日, 同一の e メールアドレスに送付致します。なお, この e メールアドレスを含む個人情報につきましては, 本研究大会の業務にのみ使用させていただきます。

